

大学卒業程度試験（早期枠） 専門試験（農学）例題

【作物】

- (1) 水稻の冷害について、発生要因も含め、説明せよ。(200～300 字程度)
- (2) 水稻の栽培管理の一つである「中干し」について、その効果も含め、説明せよ。
なお、中干しの効果については、少なくとも2つあげよ。(200～300 字程度)

【園芸】

次の「野菜」、「果樹」、「花き」のうち、いずれか一つを選択し解答せよ。

「野菜」

- (1) 野菜栽培におけるマルチングの効果と、具体的な種類を2つあげて、その特徴について簡潔に述べよ。(300 字程度)
- (2) 植物の栄養成長と生殖成長について簡潔に述べよ。また、栄養成長と生殖成長が同時に進行する野菜を述べよ。(300 字程度)

「果樹」

- (1) ジョイント栽培の概要について説明した上で、メリット、デメリットを3つずつ述べよ。(300 字程度)
- (2) 樹体耐凍性の季節変動について説明するとともに、凍害を助長する樹体側の要因について具体例を3つ示して述べよ。(300 字程度)

「花き」

花きの生産から流通・販売に関する次の①～⑤の用語について、具体例や品目、対策など関連する情報を示しながら、それぞれ説明せよ。

- ① 電照栽培
- ② ロゼット
- ③ チップバーン（葉先枯れ）
- ④ 切り花の前処理剤
- ⑤ 物日

【担い手・経営】

令和6年に施行された改正食料・農業・農村基本法を受け、政府は、合理的な費用を考慮した価格形成を進める新たな仕組みづくりをすすめている（令和7年4月現在）。

生産現場においては、製造原価等の把握がますます重要となるため、税務申告に止まらず、経営判断に活用できる帳簿の管理や財務諸表の整理を行う必要があるが、次の①～⑤の用語について、これらの観点を踏まえ、それぞれ簡潔に説明せよ。

なお、ここでの製造原価は総原価と同義とする。

- ① 損益分岐点
- ② 営業利益
- ③ 減価償却費
- ④ 準固定費
- ⑤ キャッシュフロー

【起業・流通】

農業は現在、高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加といった課題に直面しており、地域においては農業を維持し発展させるための様々な工夫や取組が求められている。

こうした中、生産者は、変化する市場や消費者ニーズに対応しながら、マーケティングの視点を取り入れ、商品の魅力を高めて売れる仕組みづくりに取り組むなど、戦略的な経営により、持続可能な農業の実現を目指している。

これらの現状を踏まえ、次の①～⑤の語句について、それぞれ説明せよ。

- ① 契約栽培
- ② 中間流通業者
- ③ 農協への委託販売
- ④ SWOT分析
- ⑤ 売上原価